BUFFALO

暗号化機能搭載 USB 接続ハードディスク

HD-CXU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Q&A インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
C: ハードディスク
D:CD-ROM ドライブ

・文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

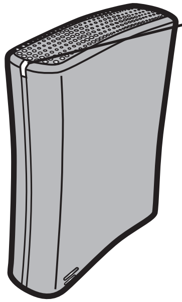
目次

1 各部の名称

各部の名称を説明しています。

各部の名称

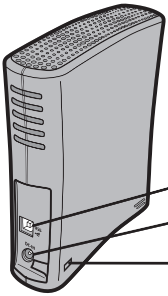
前面



■通常モード時
（暗号化機能が無効）
電源 ON 時：点灯 (グリーン)
アクセス　：点滅 (グリーン)
電源 OFF 時：消灯

■暗号化モード時
（暗号化機能が有効）
電源 ON 時・ロック時：点灯 (レッド)
電源 ON 時・認証済み：点灯 (グリーン)
アクセス　　　　　　：点滅 (グリーン)
電源 OFF 時　　　　 ：消灯

背面



2 使用上の注意

本製品の使用上の注意を説明します。

使用上の注意

⚠注意 **以下のことは絶対に行わないでください。行った場合、データが破損する恐れがあります。**

●仮想メモリーの保存先に本製品を設定すること。

●本製品のアクセスしているときに以下のことを行うこと
- **USB ケーブルや電源ケーブルを抜くこと**
- **パソコンの電源スイッチを OFF にすること**
- **パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）に移行すること**
- **ログオフ、ログイン、ユーザー切り替えをすること**

● Windows 2000 をお使いの場合は、パソコンをスタンバイや休止状態にしないでください。
本製品は、Windows 2000 のスタンバイや休止状態に対応しておりません。スタンバイや休止状態にすると、本製品のアイコンが表示されなくなることがあります。本製品のアイコンが表示されなくなった場合は、パソコンを再起動してください。

● お使いのパソコンによっては、パソコンの省電力モードから復帰した場合に遅延書き込みエラーが表示されることがあります。その場合は、パソコンを省電力モードにする前に、本製品を取り外してください。

● パソコンの電源を OFF にしても、本製品のパワー・アクセスランプが消灯しない場合は、本製品の USB ケーブルを取り外してください。パワー・アクセスランプが消灯しないと、本製品のロックがかかりません。

● 出荷時は、暗号化機能（暗号化モード）が無効です。暗号化モードに変更した場合、パスワードを入力して認証に成功すると、本製品が利用できるようになります。

● 暗号化モードに変更した場合、パスワードを忘れてしまうと本製品に記録されたデータを取り出せなくなりますので、決して忘れないようにしてください。

● 暗号化モードに変更した状態で、Macintosh では本製品を使用できません。Macintosh でお使いになる場合は、暗号化モードを解除してください。

● パスワードは厳重に管理し、他人に知られないようにしてください。

● 本製品を初めて接続した場合、本製品のパワー・アクセスランプが点灯するまでに 20 秒程度かかることがあります。

次のページへ続く

● **FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。**
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため､1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● **本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。**

● **本製品を接続した状態で Mac OS を起動すると、認識しない場合があります。その場合は、USB ケーブルを一度取り外し、数秒待ってから再接続してください。**

● **Windows 2000 を使用している場合、セットアップ中に［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されることがあります。この場合は、ウィザード画面の［完了］をクリックしてください。「このデバイス用のソフトウェアはインストールされましたが、正しく動作しない可能性があります。」と表示されますが、本製品は正常に動作します。**

● **お使いのパソコンによっては、本製品を接続したままパソコンを起動すると、Windows が起動しないことがあります。この場合は、Windows の起動後に本製品を接続してください。また、本製品を接続したままパソコンの電源を ON/OFF する場合は、パソコンのマニュアルを参照して、BIOS のブート設定を内蔵ハードディスクから起動する順序に変更してください。**

● **本製品はホットプラグに対応しています。**
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【マニュアル「 はじめにお読みください 」】

⚠注意 本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。

● **複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。**

● **パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。**

● **本製品から OS を起動することはできません。**

● **本製品に物を立てかけないでください。**
故障の原因となる恐れがあります。

● **Windows Vista/XP 搭載のパソコンで使用する場合、本製品を USB1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。**

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

次のページへ続く

● 本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャ］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャ］は次の方法で表示できます。

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP....................................［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

Windows 2000 ....［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-CXU2 USB Device
	DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO Virtual Cdrom USB Device
Windows XP/2000	USB コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-CXU2 USB Device
	DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO Virtual Cdrom USB Device

認証後にドライブをロックするには

暗号化モードでお使いの場合、以下のことを行うと本製品がロックされます。OS によってロックされる状況が異なりますので、ご注意ください。

	Windows Vista/XP	Windows 2000	Mac OS
シャットダウン	◎	◎	暗号化モードに対応していません
再起動	◎	◎	
本製品の取り外し	◎	◎	
スタンバイ	◎	×	
休止	◎	×	
ログオフ	ー	ー	
ユーザー切替	ー	ー	

◎：ロックされます。
ー：ロックされません。
×：非対応です。

●ログオフやユーザー切替では、ロックされません。

● Windows 2000 をお使いの場合は、スタンバイや休止状態にしないでください。
Windows 2000 でスタンバイや休止状態にすると、本製品のアイコンが表示されなくなることがあります。その場合は、パソコンを再起動してください。

● Mac OS は、暗号化モードに対応していません。

3 パスワードを忘れたときは（Windows のみ）

本製品のパスワードを忘れてしまった場合に、本製品を出荷時の状態に戻して再度ご使用いただけるようにする手順を説明します。

メモ Macintosh では本製品を出荷時の状態に戻せません。

パスワードを忘れたときは（出荷時に戻す）

パスワードを忘れてしまって、どうしても思い出せない場合は、本製品を出荷時に戻してください。出荷時に戻すと、本製品に保存されているデータとパスワードをすべて削除します。

> ⚠注意 **出荷時に戻すと、本製品はFAT32形式でフォーマットされ、本製品に保存されたデータが全て削除されます。出荷時に戻すとデータを取り出せませんので、ご注意ください。また、4GB 以上のファイルを本製品に保存する場合は、出荷時に戻した後に本製品を NTFS 形式や Mac OS 拡張形式でフォーマットしてください。**

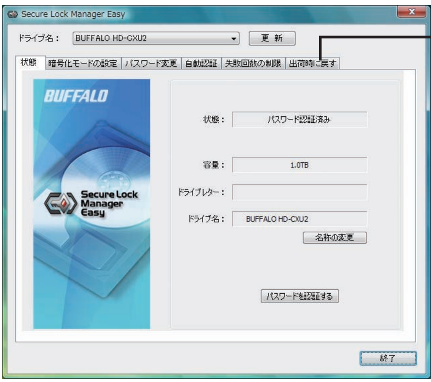
1 本製品をパソコンに接続します。

パスワード認証の画面が表示された場合は、画面を閉じてください。
Windows Vista の場合、自動再生の画面が表示されることがあります。その場合も、画面を閉じてください。

2 [スタート] − [（すべての）プログラム] − [BUFFALO] − [SecureLock Manager Easy] − [SecureLock Manager Easy] をクリックします。

SecureLock Manager Easy が起動します。

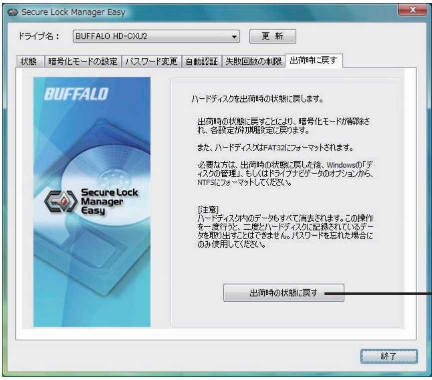
3



［出荷時に戻す］をクリックします。

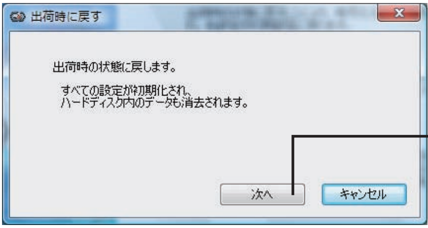
次のページへ続く

4



[出荷時の状態に戻す] をクリックします。

5



[次へ] をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってください。

上記の操作を行うと、本製品に保存されていたデータは全て消去されます。保存されていたデータは取り出しできなくなりますので、ご注意ください。

6 **「ハードディスクを出荷時の状態に戻しました」と表示されたら、[OK] をクリックしてください。**

以上で完了です。しばらくすると、本製品が認識されます。認識されないときは、本製品を一旦取り外し、再度接続してください。

4 付属ソフトウェアについて（Windows のみ）

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

Windows Vista/XP/2000 用のソフトウェアについての説明を記載しています（ソフトウェアによっては対応していない OS もあります）。
Macintosh ではお使いになれませんのでご注意ください。

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

SecureLock Manager Easy

本製品の暗号化機能を有効にし、パスワードを設定したり、自動認証を追加したりすることができます。出荷時は暗号化モードに設定されていないため、このソフトウェアを使って暗号化モードに変更することをお勧めします。

● 使いかた

SecureLock Manager Easy のマニュアルを参照してください。SecureLock Manager Easy のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

eco マネージャー

本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ **本書中の「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してしてハードディスクの電源を OFF にしにした状態を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。**

● 使いかた

eco マネージャ for HD のマニュアルを参照してください。eco マネージャ for HD のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

簡単バックアップ

ファイル単位やフォルダー単位でのバックアップを行えるソフトウェアです。スケジュール起動で、決まった時間にバックアップすることも可能です。OS ごとバックアップすることはできませんので、ご注意ください。

● 使いかた

簡単バックアップのマニュアルを参照してください。簡単バックアップのマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

Disk Formatter

本製品などのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。本製品をFAT32 形式でフォーマットすることができますが、NTFS 形式のフォーマットはできません。

● できること

・パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。

・論理フォーマットだけでなく、物理フォーマットも可能です。

● 使いかた

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

SecureLock +Guard

AES 暗号化ソフトウェアです。

> 「SecureLock +Guard で保護を有効にした場合、SecureLock Manager Easy で本製品を見ることができません。本製品を見えるようにするには、保護を無効にしてください。

本製品に暗号化ボックス（暗号化されたデータを収納するファイル）を作成し、その中にデータを入れることで暗号化できます。暗号化ボックスの容量以外は自由にファイルの読み書きできるため、本製品 1 台で暗号化したデータと自由に読み書きできるデータを区別して保存することができます。データの読み出しには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
また、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能もついているため、安心してお使いいただけます（※）。

※ Windows XP/2000 の場合、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能には、「WindowsXP Service Pack 2 以降」、または「Windows 2000 Service Pack 4 以降」と「Windows 2000 SP4 対応の更新プログラムロールアップ 1 (KB891861)」が必要です。Windows Update（http://windowsupdate.microsoft.com/）からインストールしてください。

● 使いかた

SecureLock +Guard のマニュアルを参照してください。SecureLock +Guard のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

Picasa（Windows Vista/XP のみ）

画像編集ソフトウェアです。パソコンに保存されている写真などの画像ファイルを整理、編集を行えます。また、画像ファイルからスライドショーを作成することもできます。

● 使いかた

Picasa のヘルプを参照してください。Picasa のヘルプは、Picasa 起動後に［ヘルプ］→［ヘルプの内容と索引］をクリックします。なお、ヘルプを表示するには、インターネットに接続している必要があります。

● 制限事項

写真データの共有や画像のメール送信などを行うには、インターネットに接続している必要があります。

> 「Picasa」の操作方法や製品情報は、以下のインターネットホームページをご覧ください。
>
> **http://picasa.google.co.jp/support/**
>
> ※株式会社バッファローでは、「Picasa」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

ウイルスバスター（体験版）（Windows Vista/XP のみ）

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● 使いかた

ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ウイルスバスターのインストール時に起動するウィンドウから [ガイドブックを見る] をクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください
ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりておりておりません。あらかじめご了承ください。
お問い合わせ先：　トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：03-5334-3650（音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。）
営業日：平日のみ　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00
なお、年末年始は休日となります、予めご了承ください。

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは、ドライブナビゲータ（本製品に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1 本製品をパソコンに接続します。

2 コンピュータ（マイコンピュータ）にある「Utility_HD-CXU2」（　）を右クリックし、[開く] を選択します。

3 「DriveNavi.exe」（　）をダブルクリックします。

ドライブナビゲータが起動します。
※ Windows Vista の場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

4 [かんたんスタート] をクリックします。

5 [ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。

※ Picasa をインストールする場合は、[Picasa のインストール] をクリックしてください。

6 インストールするソフトウェアを選択し、[インストールする] をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

5 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

インターフェース		USB
準拠規格		USB Specification Rev. 2.0
コネクター		USB シリーズ B コネクター
セクター容量		512Bytes
シークタイム		最大 11msec
転送速度（理論値）		最大 480Mbps（※ 1）
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション) 暗号化機能（暗号化モード）は無効（※ 2）
外形寸法		156(D) × 175(H) × 45(W)mm（突起物含まず）
消費電力		平均 10W
電源		AC100V 50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%(結露なきこと)
対応機種		USB コネクターを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Apple Mac シリーズ（Intel プロセッサを搭載した機種） 弊社製 USB インターフェースを搭載した次のパソコン ・DOS/V 機 (OADG 仕様)
対応 OS	DOS/V 機	Windows Vista/XP、Windows 2000 Service Pack3 以降
	Macintosh	Mac OS X 10.4 以降（※ 2）

※ 1　本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※ 2　暗号化機能（暗号化モード）を有効にした状態では、Macintosh で本製品は使用できません。

HD-CXU2 シリーズ ユーザーズマニュアル
2009 年 5 月 27 日 初版発行
発行　　株式会社バッファロー